

NN-2010 スマートハンドル

保証書付

まえがき

このたびは、スマートハンドル(以下、ハンドル)をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この「取扱説明書」には、ハンドルおよびスマートハンドル接続ボックス(NN-2110・NN2120:別売。以下、接続ボックス)を安全にお使いいただくための注意事項と取付方法などを記載しています。

- ハンドルをご使用になる前に、必ずこの「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しく安全な取扱方法を理解してください。
- 「取扱説明書」は専用保管袋にハンドルと一緒に入れ、停電時やベッドの故障などの緊急時に、すぐに取り出せる場所に保管してください。
- お買い上げの製品は、改良などにより、この「取扱説明書」の内容と一部異なる場合があります。
- ご不明な点がございましたら、お買い上げの販売店または直接弊社までお問い合わせください。

使用目的

■このハンドルは、災害などによる停電時・ベッドの故障(※1)などの緊急時やコンセントのない場所で、カリステールシリーズ・KA-30000シリーズ(KA-3***1*)の背ボトム・膝ボトムのあげ・さげ操作を行うことを目的に作られています(※2)。

※1) 故障内容によっては、ハンドルによる操作ができない場合があります。

※2) 上記目的での使用は、一時的な使用に限ります。

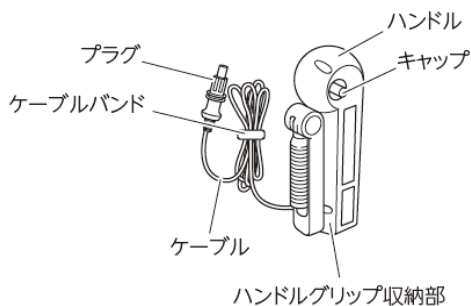
適合品

- 適合するベッドは以下の通りです。
 - ・弊社が指定する接続ボックスを取付けたカリステールシリーズ・KA-30000シリーズ(KA-3***1*)
 - ※ JIS 認証を取得しているベッドには適合しません。

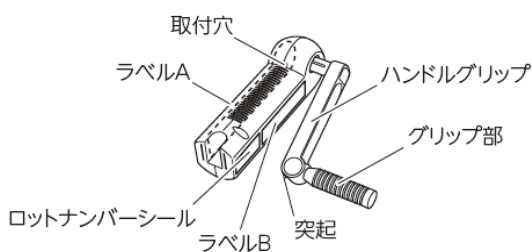
各部の名称と部品の確認

●ハンドル

<ハンドルグリップ収納時>



<使用時>



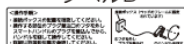
専用保管袋×1



取扱説明書×1



ラベルB



[ラベルについて]

●ハンドルを使用する方に、特に注意していただきたい項目をラベルにしてハンドルの両面に貼ってあります。傷つけたり、はがしたりしないでください。

パラマウントベッド株式会社

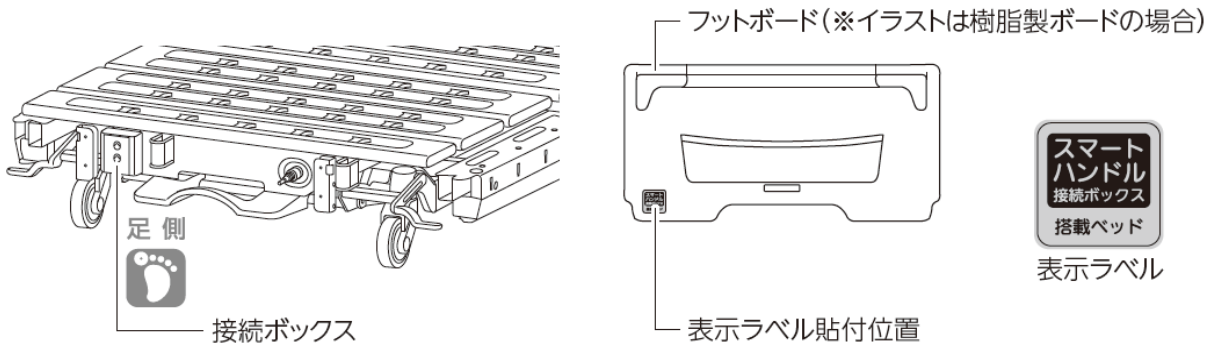
接続ボックスについて



- 接続ボックスのベッドへの取付けは、接続ボックスに同梱されている「組立説明書」に従って行ってください。なお、取付けについては、弊社・販売店またはパラテクノ株式会社に依頼することをおすすめします。

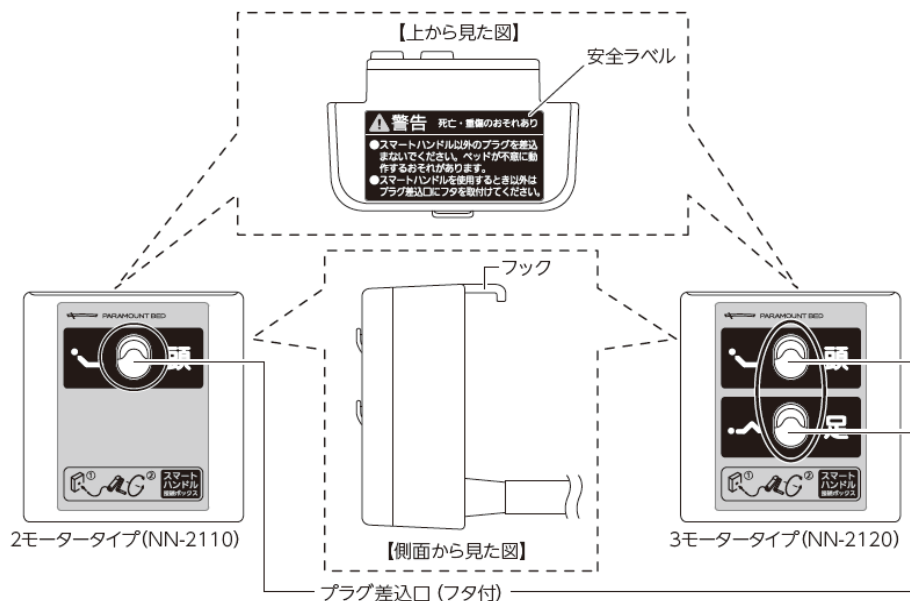
< 接続ボックス位置 >

■表示ラベルはベッドのフットボードに貼付けられています。



- 表示ラベルを貼付けたベッドのフットボードは、接続ボックスを搭載したベッドと組合せて使用してください。

- 接続ボックスの各部の名称



ハンドルの取付けかた

■ハンドル操作で、背ボトム・膝ボトムのあげ・さがげが操作できます。



●手元が暗い場合は、明かり（懐中電灯など）を使用して作業環境を整えてください。

1. 作業の前に

●ベッドの電源プラグをコンセントから抜いてください。

2. フットボードの取外し

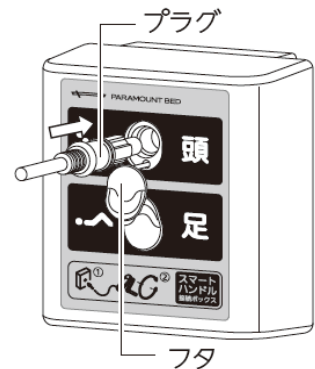
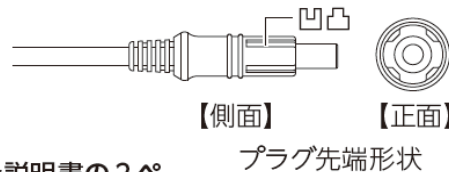
●ベッドのフットボードを外してください。

3. ハンドルと接続ボックスの接続



●接続ボックスのフタを強く引っ張らないでください。接続ボックスのフタが変形したり接続ボックスから抜け、破損の原因となります。

- ①ハンドルのケーブルを束ねているケーブルバンドを外してください。
- ②ハンドルで操作する部位（頭・足）の接続ボックスのプラグ差込口のフタを外してください。
- ③フタを外した接続ボックスのプラグ差込口にハンドルのプラグの凹凸を合わせて差込んでください。

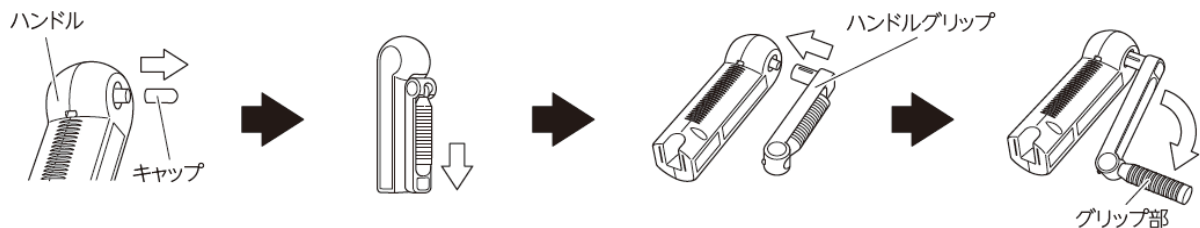


●接続ボックスの位置は本取扱説明書の2ページに記載されている<接続ボックス位置>を参照してください。

4. ハンドルグリップの組立て



●ハンドルグリップを組立てる際は、ハンドルとハンドルグリップの間に手や指をはさまないように注意してください。はさまれてけがをするおそれがあります。




- ①ハンドルのキャップを取外してください。
- ②ハンドルグリップをハンドルグリップ収納部から矢印方向に取外してください。
- ③ハンドルグリップを少し回しながらハンドルの奥まではめ込み、「カチッ」という音を確認してください。
- ④矢印方向にグリップ部を起こしてください。



●取外したキャップは紛失しないように保管してください。


使いかた



けい こく

警告

- ハンドル操作時は、医師・看護する方、および介護する方の監視下で行い、ベッドを使用する方を背ボトムと膝ボトムの間で圧迫しないように注意してください。けがをするおそれがあります。
- ベッドの可動部にハンドルのケーブルをはさまないようにしてください。ケーブルが破損し、感電・火災のおそれがあります。
- ハンドルのプラグは、弊社が指定する適合品以外に差込まないでください。指定以外の製品や他社製品と組合せるとハンドルが不意に動作し、けがをしたりハンドルが破損するおそれがあります。
- 接続ボックスのプラグ差込口に、ハンドル以外のプラグを差込まないでください。ベッドが不意に動作し、けがをしたりベッドが破損するおそれがあります。
- ベッドの電源プラグがコンセントに差込まれた状態で、ハンドルを使用しないでください。ハンドルが不意に動作し、けがをするおそれがあります。



ちゅう い

注意

- 各部位の動作が止まったらハンドル操作はしないでください。各部位の動作が止まっている状態でハンドルを回し続けると、アクチュエーターおよびベッドが破損・故障するおそれがあります。
- ベッドを動作させる際は、各部位の動作範囲内で動作させてください。動作範囲を超えて動作させると、アクチュエーターおよびベッドが破損・変形するおそれがあります。
※動作範囲は、ベッドの取扱説明書を参照してください。

- ベッドの動作方向とハンドルの回転方向については下記の＜ベッドの動作方向とハンドルの回転方向＞を参照してください。
- ※ハンドルの回転方向については、ハンドルに貼付の「ラベル A」にも記載しています。
- 使用後はハンドルを接続ボックスから取外し、保管してください。正しい取外しかたについては、本取扱説明書の8・9ページに記載されている「ハンドルの取外しかた」を参照してください。


＜ベッドの動作方向とハンドルの回転方向＞

ベッドの動作方向 (※ 1)	ハンドルの回転方向 (※ 2)
あげ (頭・足)	時計回り
さげ (頭・足)	反時計回り



- ※ 1) 2 モータータイプは足なし。
- ※ 2) ハンドルグリップ側から見た回転方向。

- 注記！



- ハンドルを回転させる速度が遅いと、ベッドが動作しない場合があります。回転速度の目安は、1秒間に2回転です。
 - ベッド動作には空走(※ 3)があり、ハンドルを回してもすぐにベッドが動作しない場合があります。
※ 3) ベッド動作せず、アクチュエーターのみが動いている状態。
 - あげ動作をする場合、使用者体重は 80kg (マットレスやオプションなどの付帯物含まず) 以下を目安としてください。80kg を超えるとハンドルが重くなり、操作が困難となります。

ハンドルの取外しかた

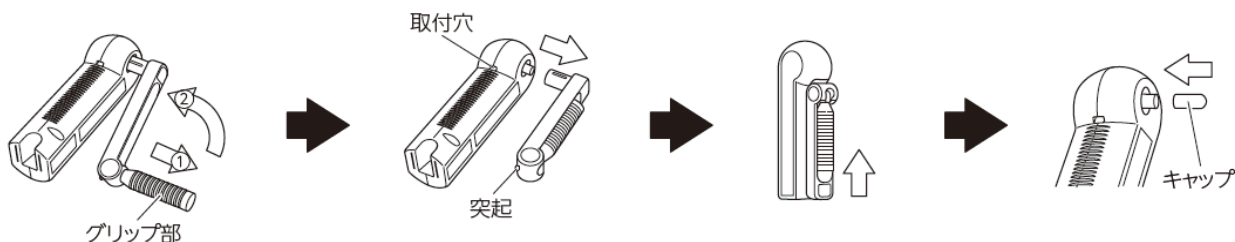


●ベッドの電源プラグが抜けていることを確認してください。

1. ハンドルグリップの収納



- ハンドルグリップを収納する際は、ハンドルとハンドルグリップの間に手や指をはさまないように注意してください。はさまれてけがをするおそれがあります。
- ハンドルグリップは、正しく収納してください。正しく収納されていないとハンドルグリップが落下してゆかを傷つけたり、ハンドルが破損・変形するおそれがあります。



- ①グリップ部を矢印①の方向に引張りながら、矢印②の方向に倒してください。
- ②ハンドルグリップを矢印方向に取外してください。
- ③ハンドルグリップの突起とハンドルの取付穴が合うように「カチッ」と音がするまで矢印方向にはめ込んでください。
- ④ハンドルのキャップを取付けてください。

2. ハンドルと接続ボックスの取外し



- ハンドルを使用するとき以外は、接続ボックスのプラグ差込口にフタを取付けてください。プラグ差込口の表面にほこりが付着していると、水分を含んで電流が流れ、ショートなどにより、感電・火災のおそれがあります。
- ハンドルのプラグを抜く際は、プラグ部分を持って抜いてください。ケーブルのみを持って引き抜くとケーブルが傷んで、感電・火災のおそれがあります。

- ①接続ボックスを押さえながら、接続ボックスのプラグ差込口からハンドルのプラグを持って抜いてください。
- ②接続ボックスのプラグ差込口にフタを奥まではめ込んでください。
- ③ハンドルのケーブルをケーブルバンドで束ねてください。



- ケーブルの束ねかたは、本取扱説明書の1ページに記載されている「各部の名称と部品の確認」の<ハンドルグリップ収納時>を参照してください。
- ハンドルの保管方法は、本取扱説明書の10ページに記載されている<長期保管について>を参照してください。

ハンドルの取外しかた

3. フットボードの取付け



●ハンドルのプラグが接続ボックスから抜かれていることを確認してください。プラグが接続されたままフットボードを取付けると、ケーブルが破損し、感電・火災のおそれがあります。

●フットボードを取付けてください。

接続ボックスのフタが外れた場合

フタの取付け

●接続ボックスのフタが外れた場合は、フタの丸印の部分を矢印方向に押し込み、差込んでください。

